

令和6年中の治安概況について

二セ電話詐欺対策の強化

【二セ電話詐欺の認知件数・被害額・検挙人員】※暫定値

項目	R1	R2	R3	R4	R5	R6	前年比
認知件数	279	201	329	368	576	849	+273
被害額(億円)	6.8	3.9	7.6	9.2	13.3	23.3	+10.0
検挙人員	64	60	59	54	77	80	+3

※ 令和8年度までに、被害額3.5億円以下(福岡県総合計画)

- 関係機関との連携等による電話機対策や水際対策を実施
- 著名人の活用等による被害に遭わないための広報啓発を実施
- 「だまされた振り作戦」等による現場検挙対策を実施
- 特殊詐欺連合捜査班を活用した捜査を実施

暴力団の取締り等組織犯罪対策の強化

【暴力団の検挙人員・勢力・構成員】※確定値

項目	R1	R2	R3	R4	R5	R6	前年比
検挙人員	166	152	131	100	94	66	-28
勢力(人)	1,690	1,530	1,340	1,260	1,080	980	-100
構成員(人)	970	860	800	760	690	650	-40

- 元道仁会傘下組織組長らによる爆発物取締罰則違反等事件を検挙
- 神戸山口組傘下組織組長らによる暴力団対策法違反事件を検挙
- 暴力団対策部に組織犯罪捜査課を新設
- 匿名・流動型犯罪グループの実態解明、戦略的な取締り等を実施

飲酒運転・交通事故抑止対策の強化

【飲酒運転事故の発生件数・検挙件数】※確定値

項目	R1	R2	R3	R4	R5	R6	前年比
発生件数	133	111	94	91	87	96	+9
検挙件数	1,481	1,361	1,092	1,391	1,536	1,828	+292

※ 令和8年度までに、発生件数60件以下(福岡県総合計画、第4次福岡県飲酒運転撲滅推進総合計画)

- 飲酒運転情報等の分析に基づく取締りを実施
- 自動車運転代行業等と協働した通報訓練を実施
- スポーツ団体等と協働した広報啓発活動を実施
- 飲酒運転の危険性・悪質性等を理解させる交通安全教育を実施

【交通事故の発生件数・死者数】※確定値

項目	R1	R2	R3	R4	R5	R6	前年比
発生件数	26,936	21,495	20,066	19,868	20,173	18,473	-1,700
死者数	98	91	101	75	103	91	-12

※ 令和7年までに、発生件数16,000件以下、死者数80人以下(第11次福岡県交通安全計画)

※ 令和8年度までに、死者数80人以下(福岡県総合計画)

- 交通死亡事故多発に伴う緊急対策を実施
- 交差点関連違反をはじめとした交通事故抑止に資する取締りを実施
- 高齢者等に対する参加・体験・実践型の交通安全教育を実施
- 関係団体等と連携した自転車等の交通ルールに関する広報啓発を実施

性暴力・児童虐待への的確な対処

【性犯罪の認知件数・検挙件数】※確定値

項目	R1	R2	R3	R4	R5	R6	前年比
認知件数	321	228	251	281	362	482	+120
検挙率(%)	97.5	96.1	84.5	74.7	71.8	74.1	+2.3

※ 令和8年度までに、認知件数190件以下(福岡県総合計画)

【通告児童数、ストーカー相談等件数、DV相談等件数】※暫定値

区分	R1	R2	R3	R4	R5	R6	前年比
通告児童数	5,107	5,924	6,451	6,940	7,336	7,224	-112
ストーカー相談等件数	1,802	1,625	1,471	1,351	1,429	1,381	-48
DV相談等件数	2,940	2,747	2,528	2,620	2,688	2,738	+50

※ 通告児童数とは、児童虐待を受けたと思われる児童を児童相談所に通告した数

- 福岡市博多区における連続不同意わいせつ事件等を検挙
- 大牟田市における入院患者に対する準強制わいせつ事件等を検挙
- 筑紫野市等における連続不同意性交等事件等を検挙
- 性犯罪の被害防止に向けたSNS広告配信を実施

- 児童虐待情報共有端末の導入により児童を守るための体制を強化
- 医療機関と児童虐待カンファレンスに関する協定を締結
- ストーカー対策における新たな施策(加害者連絡)等を実施
- 被害者保護を図るための関係機関との連携を強化

サイバー空間の脅威への的確な対処

【サイバー犯罪の検挙件数・相談件数】※暫定値

項目	R1	R2	R3	R4	R5	R6	前年比
検挙件数	338	338	391	358	513	361	-152
相談件数	3,105	4,235	5,732	6,316	5,076	4,854	-222

※ 相談件数については、令和4年5月から統計の方法を変更

- 後払い決済サービスを悪用した電子計算機使用詐欺等事件の検挙
- 捜査・被害防止対策等に係る関係機関等との連携体制を拡充
- 最新の犯行手口等に関する情報発信を実施
- 重要インフラ事業者等との共同対処訓練を実施

重要凶悪事件の徹底検挙

【重要凶悪事件の認知件数・検挙件数】※確定値

項目	R1	R2	R3	R4	R5	R6	前年比
認知件数	150	117	138	119	121	132	+11
検挙件数	131	110	120	93	106	122	+16

※ 重要凶悪事件とは、殺人、強盗、放火、略取・誘拐

- 北九州市小倉北区における放火殺人等事件を検挙
- 久留米市における共犯者多数の持凶器強盗等事件を検挙
- 北九州市小倉南区における中学生被害の殺人等事件を検挙
- 捜査第一課による警察署の初動捜査支援を推進

災害・テロ等の脅威への的確な対処

- 令和6年能登半島地震に伴い、石川県において救出救助活動等に従事(約500人を派遣)
- 豪雨や台風10号の接近に伴い、災害警備本部等を設置して災害対応を実施
- 「博多どんたく港まつり」、「ツール・ド・九州2024」等の県内主要行事において、主催者と連携した警備を完遂
- 衆議院議員解散総選挙に伴う警護、秋篠宮皇嗣同妃両殿下ご来県に伴うお成り警衛を完遂
- 経済安全保障の確保に向けた技術情報等流出防止対策(アウトリーチ活動・経済安全保障セミナー開催)を実施